

行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	教育用コンテンツ奨励事業		<b>担当部局庁</b>	生涯学習政策局		<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成20年度～		<b>担当課室</b>	参事官(学習情報政策担当)付		参事官 新井 孝雄			
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	I-5 ICTを活用した教育・学習の振興					
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、通知等</b>	「IT新改革戦略」(平成18年1月IT戦略本部) 「i-Japan戦略2015」(平成21年7月IT戦略本部) 「新たな情報通信技術戦略」(平成22年5月IT戦略本部)					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	地域社会や学校などの教育におけるさまざまな活動の中で、教育上価値が高く、学校教育又は社会教育に利用されることが適当と認められる教育用コンテンツを選定し、その普及・促進を図る。								
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	(1)教育用コンテンツの奨励促進委員会 学識経験者等からなる委員会を組織し、教育用コンテンツの在り方や作成の奨励方法、利用の促進方法等について検討する。また、優れた既存のアナログコンテンツをデジタル化して、インターネットで全国に活用促進を図る。 (2)教育用コンテンツ審査(教育映像等審査) 教育に利用される映画・DVD・ビデオ等の教育用コンテンツについて、教育上価値が高く、学校教育又は社会教育に広く利用されることが適当と認められるものを選定し、広く一般に普及・促進を図る。								
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	24年度要求			
	予算の状況	当初予算	44	30	27	24	21		
		補正予算	0	0	-	-			
		繰越し等	0	0	-	-			
		計	44	30	27	24	21		
	執行額		37	28	23				
執行率(%)		84.1%	93.3%	85.6%					
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)	
	教育用コンテンツ事業のホームページアクセス件数 ※平成22年度、平成23年度は東日本大震災の影響により、12ヶ月間の集計ではない。		成果実績	-	25,232	14,672※	7,609※	15,000	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	①教育用コンテンツ審査作品数		活動実績 (当初見込み)	件	144	140	159	- ( 147 )	
	②文部科学省特別選定となった作品数			件	11	9	14	- ( 11 )	
	③文部科学省選定となった作品数			件	98	89	81	- ( 89 )	
<b>単位当たりコスト</b>	(111,862円/1回)		算出根拠	11,521,835円/103回 審査会支出額全体/開催回数					
<b>平成24・25年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	諸謝金	15.9百万円	14.2百万円						
	委員等旅費	2.7百万円	2.7百万円						
	庁費	5.6百万円	4.3百万円						
	計	24百万円	21百万円						

※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない。

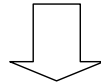
事業所管部局による点検				
	評価	項目		
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	申請数が年々増加しており、国民のニーズが高い。また、学校教育又は社会教育に広く利用されることが適当な作品を選定するため、その審査は国が統一的に実施する必要があり、地方自治体や民間等に委ねる事業ではない。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。		
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ・使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出は概ね審査会の実施経費となっており、単位あたりコストや、資金の流れ・費目・使途については、諸謝金単価表、旅費規程等により基準に基づいて支出している。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業は教育映像等審査規定(省令)に基づき実施しておりここ数年申請件数が増加しているが、予算の範囲内で適切な執行に努めている。選定された作品については、HPに掲載するなど広く周知を図り、学校や図書館等の教育施設において、広く活用されるように努めている。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか		
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名		-
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>全国の視聴覚ライブラリーにおいて、市販の映像教材等を購入するに当たり、文部科学省選定作品であるかどうかを参考にす る・多少参考にす、という施設が全体の78%を占めており(平成22年度文部科学省調査結果より)、教育的効果が高い映像 作品等を普及させるために一定の成果を上げている。 今後さらに学校教育・社会教育の現場において、教育上価値が高い作品の利用を促すため、雑誌やメールマガジンなどにおい て、さらに本事業を広く周知するとともに、申請作品数の増加を促すための取組を実施していくものとする。</p>			
予算監視・効率化チームの所見				
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：本事業は、教育上価値、学校教育又は社会教育に利用されることが適当と認められる教育用コンテンツを選 定し、その普及・促進を図ることを目的とした事業であり、事業成果及び予算執行状況の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：本事業は、全国の視聴覚ライブラリーにおいて、教育的効果が高い映像作品の普及が図られるなど、一定の事業成果が 認められる。なお、当該事業は、概ね計画通りに予算執行したものと考えられるが、更なる事業の効率化を目指し、積算単価を再検 証するなど、引き続きコスト削減に努めるべきである。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
縮減	<p>本事業は、教育に利用される映画・DVD・ビデオ等の教育用コンテンツについて、教育上価値が高く、学校教育又は社会教育に広く 利用されることが適当と認められるものを選定し、広く一般に普及・促進を図ること等に努めているところである。 平成25年度については、委員会の謝金単価や印刷費の見直しなどを行い、経費の縮減に努め概算要求に約▲3百万円反映した。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)				
<p>「教育映像等審査制度選定作品一覧」掲載アドレス <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm</a></p> <p>「IT新改革戦略」(平成18年1月IT戦略本部)掲載アドレス <a href="http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/kettei/060119honbun.pdf">http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/kettei/060119honbun.pdf</a></p> <p>「i-Japan戦略2015」(平成21年7月IT戦略本部)掲載アドレス <a href="http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/kongo/digital/dai9/9siryou2.pdf">http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/kongo/digital/dai9/9siryou2.pdf</a></p> <p>「新たな情報通信技術戦略」(平成22年5月IT戦略本部)掲載アドレス <a href="http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/100511honbun.pdf">http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/100511honbun.pdf</a></p>				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	0041	平成23年行政事業レビュー	0063	

文部科学省  
< 23百万円 >

本省執行  
諸謝金  
職員旅費  
委員等旅費  
庁費

16百万円  
0.1百万円  
2.3百万円  
4.7百万円

- 教育用コンテンツの奨励促進委員会  
学識経験者等からなる委員会を組織し、教育用コンテンツの在り方や作成の奨励方法、利用の促進方法等について検討。
- 教育用コンテンツ審査(教育映像等審査)に関する業務  
教育映像審査教育映像作品等について、有識者からなる教育映像等審査会において審査を実施し、選定作品を決定。



※この他の庁費は会議費等であり、1件百万円以上の支出はない。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
該当なし					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	該当なし				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					